

電子材料・デバイス先端技術 動向調査報告会

ー平成21年度「電子材料・デバイス技術専門 委員会」活動成果報告ー

■主 催：電子材料・デバイス技術専門委員会

■担当部署：知的基盤部（技術戦略G）

■参加者数：約70名

概 要

当協会、技術戦略委員会（委員長：須藤亮／（株）東芝）の下部組織である電子材料・デバイス技術専門委員会（委員長：吉新喜市／三菱電機（株））では、IT・エレクトロニクス産業の今後の発展にとって重要と考えられる電子材料・デバイス技術の先端技術動向について、大学研究機関と連携して調査研究活動を実施しています。本専門委員会では、最新情報を広く発信していくため毎年報告会を開催し、先端技術の産業動向や技術開発の現状・課題等についてその活動成果を紹介しています。今年度も7月15日（木）に東京・TKP大手町カンファレンスセンターで、「平成21年度 電子材料・デバイ

ス先端技術動向調査報告会」を開催し、委員会関係者の他に電子機器メーカ、材料メーカなど、約70名以上の方々にご参加いただきました。

また、当日は特別企画として「ブレイクスルーのイノベーション理論」と題して、山口栄一氏（同志社大学）をお招きし、未来を見抜くための思考理論についてご講演いただきました。

報告会は、電子材料・デバイス技術専門委員会委員長を務める吉新喜市氏（三菱電機（株））の司会により開会挨拶の後、以下のようなプログラムで進められました。

プログラム

○特別講演「ブレイクスルーのイノベーション理論 ー未来を目利きするー」

山口栄一 氏（同志社大学）

○「薄膜系太陽電池技術 ー年間生産量1GWから10GWに向けてー」

小長井誠 氏（東京工業大学）

○「シリコンフォトリソ技術 ー通信と計算の融合を目指してー」

和田一実 氏（東京大学）

○「スピントロニクス技術 ーMore and Beyondー」

大野英男 氏（東北大学）



山口栄一 氏（同志社大学）



小長井誠 氏（東京工業大学）



和田一実 氏（東京大学）



大野英男 氏（東北大学）

